

佐川町 SAKAWA

町勢要覧 <写真編>





さかわの

田中 光顕

1843年—1939年 政治家。

土佐勤王党に加盟し、脱藩。維新後、新政府に出仕し陸軍少将、初代内閣書記官長、警視総監、学習院院長などの要職を歴任。明治31年（1898）には宮内大臣に就任し、以後12年間務めた。



西谷 退三

1885年—1957年

英文学者。死後「セルボーンの博物誌」膨大な翻訳原稿が見つかり、後日盟友の森下雨村によって出版された。



広井 勇

1862年—1928年

工木工学者。港湾築造技術に優れ「港湾博士」のとして知られた。



土方 寧

1859年—1939年

民法・イギリス法学者。英國法、民法の研究の第一人者で、英吉利法律学校（現中央大学）の創立者の一人。



伊藤 蘭林

1815年—1896年 儒学者。

多くの深尾家臣子弟を訓育したことから、田中光顕以下、佐川郷内から輩出した志士は皆蘭林門下である。



下八川 圭祐

1900年—1980年 声楽家。

藤原歌劇団結成と同時に参加、オペラの日本初演に数多く出演し、常にわが国オペラ界の第一線において活躍。



土井 八枝

1879年—1948年 隨筆家。

詩人土井晚翠と結婚後、仙台へ。「仙台方言集」「土佐方言集」などを出版。

その事績を今に伝えるのは、墓碑や記念碑だけではない。さかわの人びとの心の中に綿々と引き継がれていく。

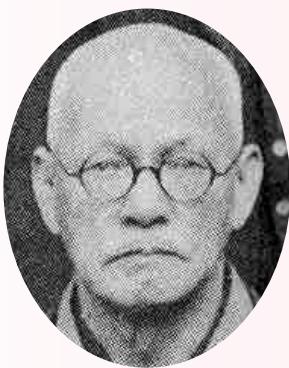
人びと



水野 龍

1859年—1951年
移民事業指導者。明治41年皇國殖民会社を設立、大正10年までに2万人超のブラジル移住を果たした。

佐川の風土と文化が生んだ「文教人」
は今なお、町の人びとの誇りとして、文
教のまちに息づいている。



川田 豊太郎

1869年—1949年 川田文庫開設者。
財団法人「青山会」を設立し、
田中光顕伯から寄贈された維新
関係資料と川田文庫をもって青
山文庫を開いた。

楠木 繁夫

1905年—1956年 歌手。
昭和10年テイチクレコードでの「緑の地平線」(作曲古賀政男)がヒットし、
一躍流行歌手となった。



牧野 富太郎

1862年—1957年 植物学者。
「大日本植物志図編」を出版するなど貧困窮乏に耐えながら独力で「植物学の父」と呼ばれるほどの権威となった。
博士が採集した標本は60余万点、命名発表した新種は千種を越える。



古沢 滋

1847年—1911年
政治家。板垣退助らと愛国公党を結成、民撰議院設立建白書を起草した。



森下 雨村

1890年—1965年
編集者・小説家。海外探偵小説を翻訳紹介するとともに、編集者として江戸川乱歩、横溝正史など多くの小説家を世に送り出した。



外山 国彦

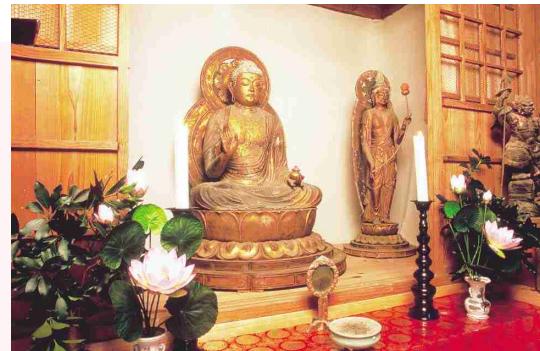
1885年—1960年
音楽教育者。東京音楽学校(現東京芸大)卒業後、声楽家として活躍。日本で最初に独唱会を行った男性歌手と言われる。
NHK交響楽団指揮者外山雄三の父。



佐川を治めた深尾氏は代々文教政策に力を入れた。その結晶が郷校「名教館（めいこうかん）」である。当館の教育は、天文学、数学、英語などかなり高度なレベルであったと伝えられている。この名教館から幾多の俊秀が巣立つていった。いわば名教館は、文教の地のルーツといえる存在である。

佐川町が「文教のまち」として発展してきたのは、江戸期に土佐藩筆頭家老職深尾の治下で栄えた歴史から始まる。

文教のまち



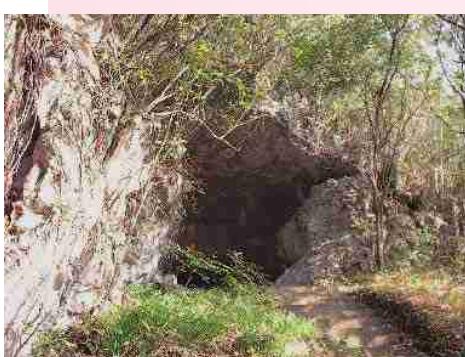
大乗院薬師如来（国指定重要文化財）



青源寺（県指定重要文化財）



青山文庫



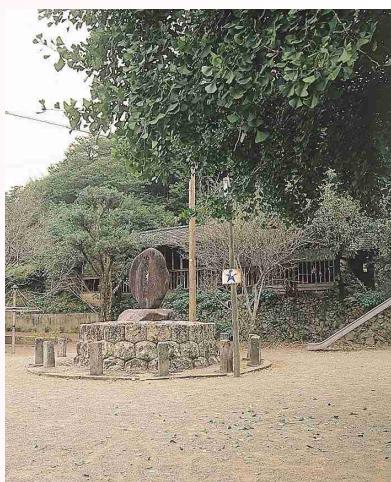
不動力岩屋洞窟遺跡（国指定重要文化財）



乗台寺（県指定重要文化財）



伊藤蘭林邸



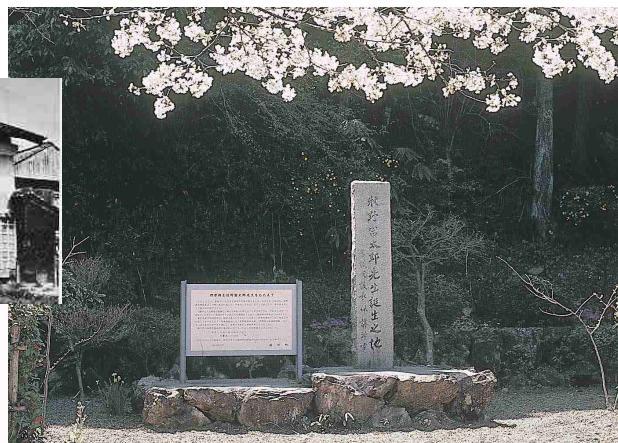
田中公園



脱藩志士集合の碑



牧野蔵



牧野富太郎博士生誕地



濱口邸（町指定重要文化財）



酒蔵通り



竹村家住宅（国指定重要文化財）



佐川文庫庫舎



西谷退三邸



ほてい（町指定重要文化財）



②屋敷

土佐藩筆頭家老深尾氏の城下町として栄えた佐川町は、江戸期から綿々とその伝統を守る造り酒屋の酒蔵や旧商家を中心に風情あるまちなみが形成されている。

牧野富太郎博士に由来する牧野公園をはじめとした桜とお酒、歴史的なまちなみ、そして、文教のまちの伝統と風土に根ざした人びとの活動が一体となって佐川町の歴史的風致を形成している。

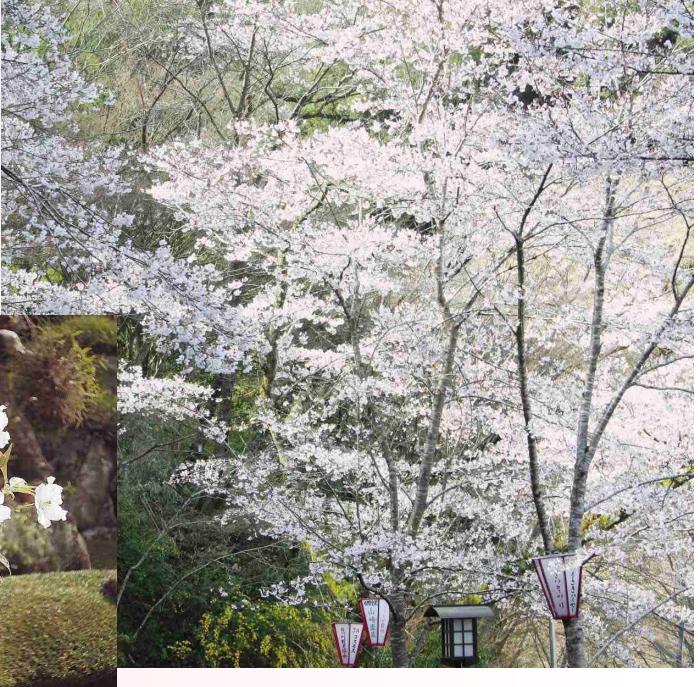


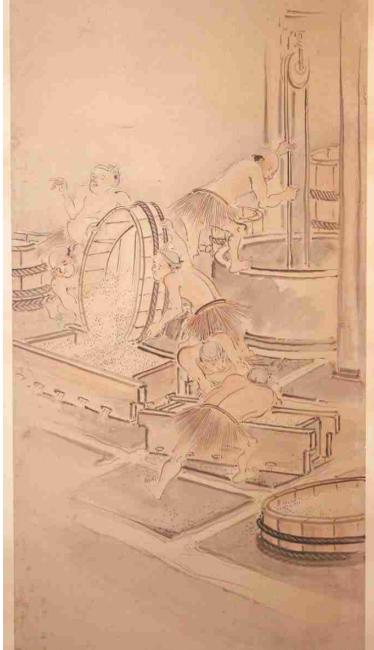
観光・レジヤー

さくらのまち

春、まだ底冷えのする頃、牧野公園に灯が点る。花見の季節を迎えた佐川は、多くの花見客を迎えるに賑わう。

駅を降り、商店街を抜け、酒蔵の通りを歩けば、奥の土居の桜と集まつた人びとの賑わいに酔う。





お酒のまち
晩秋から初冬にかけて、佐川は得もいえない芳香に包まれる。江戸初期から続く造り酒屋があるため、酒のもりみが熟成する頃になると、芳醇な香りは白壁の蔵堀から溢れて、風に乗って四方に広がる。



文殊祭り



佐川のまつり

佐川町には、古くは中世の頃から伝わる芸能がある。

ここに住む人々が舞い、謡い、語り継ぎ、培われた伝統芸能と新しく生まれた芸能が、佐川の景色になっていく。



花取踊り(県指定無形文化財)



えびす祭り おなばれ



四ツ白太刀踊り(県指定無形文化財)

瑞應の盆踊り(県指定重要文化財)



たらふく秋まつり

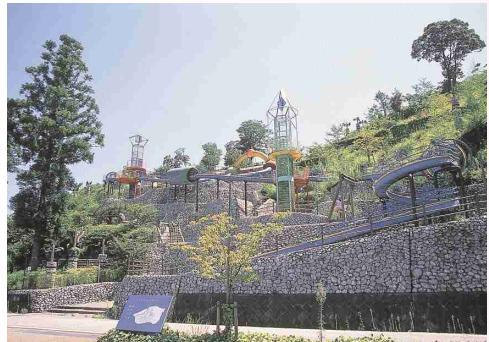




白水の滝



高知県畜産試験場



桜座

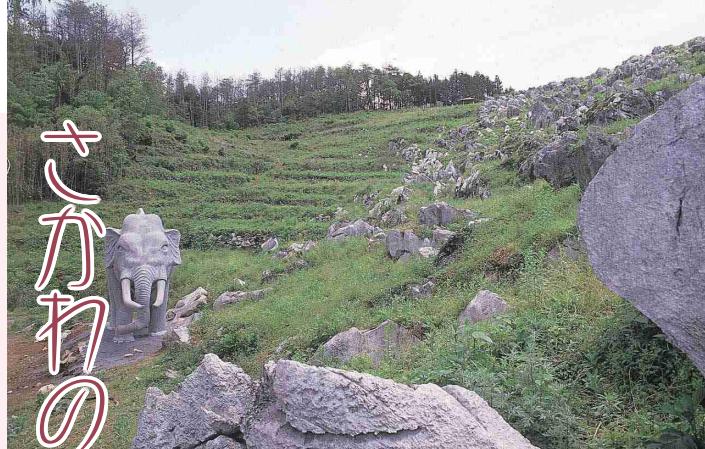


スポーツパークさかわ



虚空蔵山頂より土佐湾を望む

佐川には豊かな自然、文化を育む心がある。
ここに住む人びとが訪れるところ。
まちの外から訪れるところ。
さかわのあそび場へようこそ！



ナウマンカルスト



町民プール



龍王公園



佐川地質館



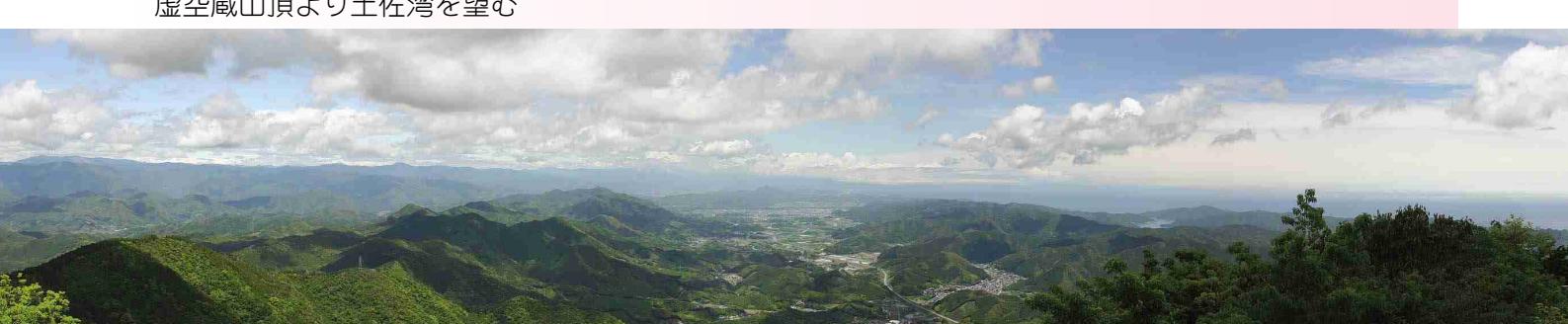
ふれあいの里 尾川



長谷渓谷 シャワークライミング



シャッターペイント



さかわの四季

春



夏

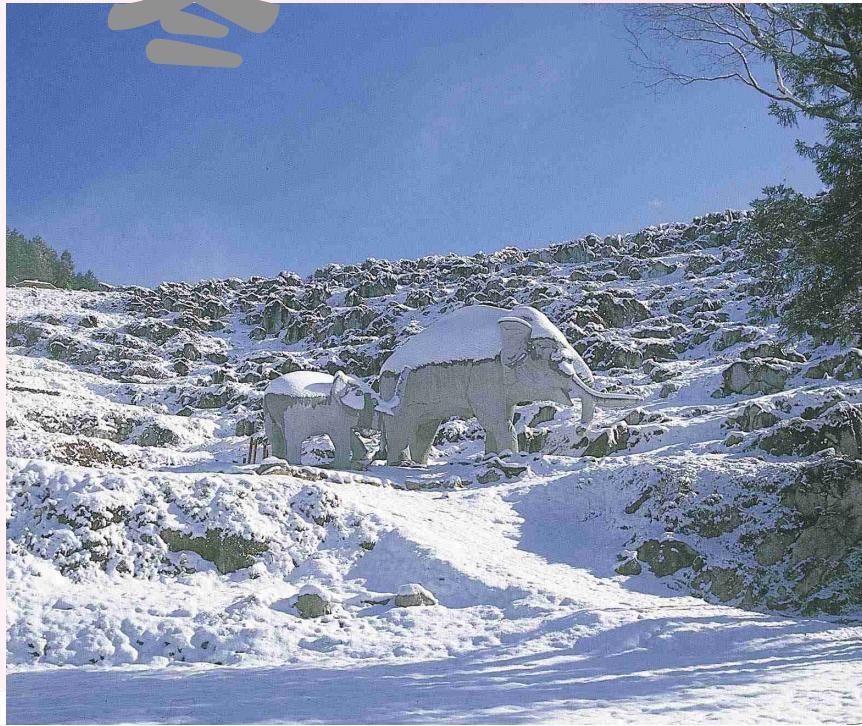




秋

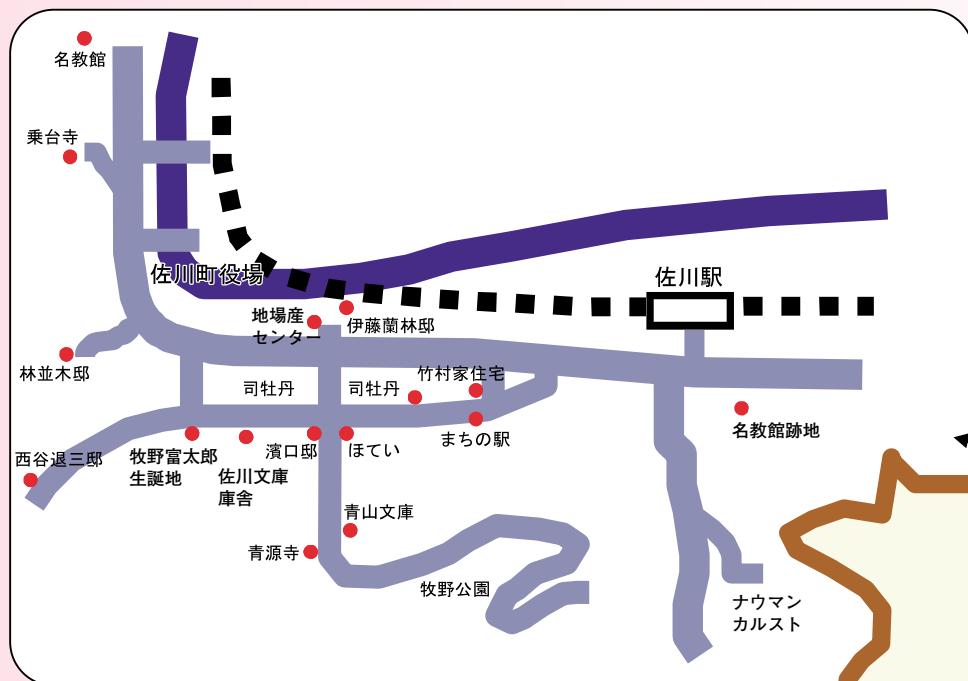


冬

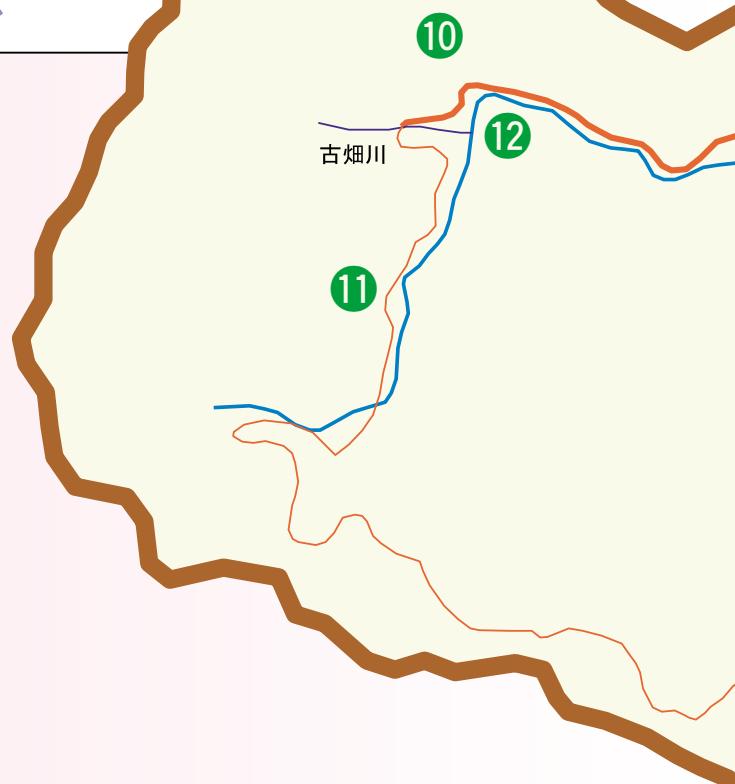




さか'わMAP



越知町



津野町

- ①ワカキノサクラ
- ②不動ガ岩屋洞窟
- ③花取り踊り
- ④脱藩志士集合の地
- ⑤大乘院
- ⑥瑞應寺の盆踊り
- ⑦四ツ白太刀踊り
- ⑧森下雨村生誕地
- ⑨田中光顯生誕地
- ⑩峰地区
- ⑪長谷渓谷
- ⑫古烟の棚田
- ⑬上京の茶畑
- ⑭虚空蔵山
- ⑮白水の滝
- ⑯あおぞら公園
- ⑰五位山公園
- ⑱竜王公園
- ⑲ふれあいの里尾川
- ⑳町民プール・テニスコート
- ㉑地質館
- ㉒桜座
- ㉓スポーツパークさかわ



さかわの逸品

司牡丹

創業400年を越え、前身である黒金屋では坂本龍馬の本家「才谷屋」とも交流があった。

時の首相浜口雄幸、吉田茂や牧野富太郎など時代を超えて多くの人に愛された。



山椒餅

餅米と玄米、山椒の実の皮を使用した藩政時代からの伝統的なお餅。近年復活し商品化に成功した。



新高梨

佐川産の新高梨は実が大きく、平均糖度が12度から15度と非常に高く、みずみずしさは抜群。



栗

「佐川の富を殖やす助となる」と牧野博士に言わしめた夢甘栗。時代を超えて佐川の名産に。



ニラ

全国有数のニラ産地高知県において、佐川町では基幹作物として栽培。

イチゴ

品質が優良で、糖度の高さ（平均糖度14度）で知られる佐川町の「とちおとめ」「紅ほっぺ」「さちのか」は地元を始め、京阪神で人気を博している。



新高梨

佐川産の新高梨は実が大きく、平均糖度が12度から15度と非常に高く、みずみずしさは抜群。



佐川茶

盆地の寒暖差を利用して栽培された佐川茶は、味・香りともに上品。

さかわの地乳

町内4軒の酪農家が愛情を込めて飼育する乳牛からとれた生乳を吉本乳业が加工。自然で新鮮な風味を損なわない、本来の美味しい牛乳として大人気。



佐川町長 榎並谷 哲夫

佐川町は、藩政期以来「文教のまち」として栄えた町です。そして現在も、「新しい文教」として、人づくりを中心とした施策を実施し、「ほどよいまち」を住民のみなさんと一緒につくりあげようと努力しています。先人たちが築き上げてきた「文教」を大切にしつつ、未来のための「文教」を進める今の佐川町をこの要覧に綴りました。ご高覧のうえ、これからも佐川町政への一層のご理解ご支援をいただければ、幸せに存じます。

発行にあたって

◆面積
100.84 km²

◆町の花
サカワサイシン



◆町の鳥
カワセミ



◆町の木
カキノサクラ



◆姉妹都市
北見市（旧常呂町）



教育長 川井 正一



副町長 西森 勝仁



町長 榎並谷 哲夫

アクセス

○高知市方面からJRでお越しの場合

JR土讃線高知駅から窪川方面（下り普通）
へ乗車→約1時間10分→佐川駅
JR土讃線高知駅から窪川方面（下り特急）
へ乗車→約30分→佐川駅

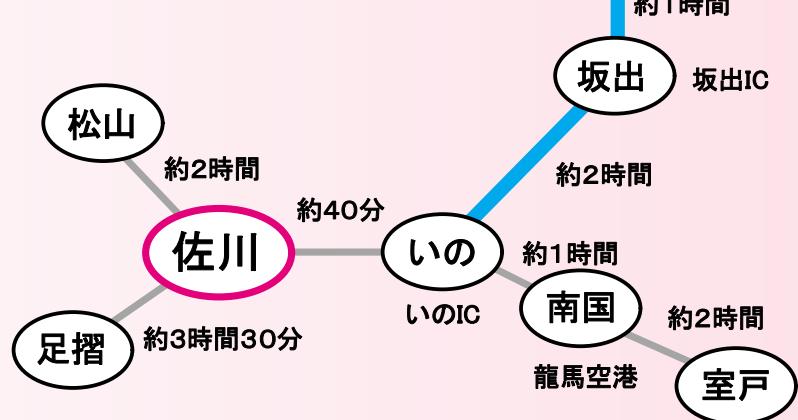
○高知市方面からお車でお越しの場合

国道33号線を松山方面へ約1時間

○松山市方面からお車でお越しの場合

国道33号線を高知方面へ約2時間

◇車での所要時間



◇JRを利用した場合

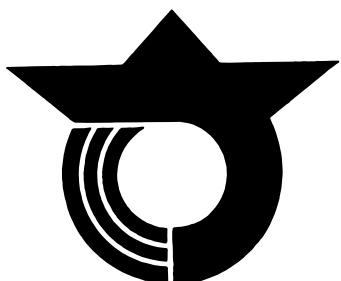
基点	目的地	所要時間
高知	佐川	特急 約30分
	岡山	約2時間30分
	高松	約2時間

◇バスを利用した場合

基点	目的地	所要時間
高知	岡山	約2時間30分
	高松	約2時間

◇航空機を利用した場合

基点	目的地	所要時間
高知	東京	約1時間20分
	大坂	約50分
	名古屋	約1時間
	福岡	約1時間



—編集・発行—

佐川町役場

高知県高岡郡佐川町甲1650-2

TEL 0889-22-1111

FAX 0889-22-1119

MAIL goiken@town.sakawa.kochi.jp

ホームページ <http://www.town.sakawa.kochi.jp/>